

前回審査会（令和5年3月16日）等における指摘事項及び事業者の見解
（中部国際空港滑走路増設事業に係る環境影響評価方法書）

番号	指 摘 事 項	事 業 者 の 見 解	関連頁
騒音			
1	航空機の騒音について、雲がある時とない時や、飛行機が雲の上を飛ぶ時と下を飛ぶ時では、音の地上への届き方が違うような気がする。今回のアセスでは、そういう気象条件が違う場合も含めて、調査予測の結果を載せていくのか。（片山委員）	航空機の騒音については「国土交通省モデル」を用いて予測しますが、予測条件には雲の有無（雲量）の設定はありません。 なお、雲量と騒音レベルの関係について検討された文献では、「雲量と観測騒音との関係についてはっきりとした傾向は確認できなかった」とあります。	－
2	海上空港であり、住宅地から距離が離れていることから、滑走路増設に伴う騒音の変化は、あまりないと思われる。 騒音の予測値は、ある理想条件、平均的な気象条件を前提としていると考えられるため、温度分布や風の状況によっては、距離が大きくなるほど予測値の不確実性（ばらつき）が増す方向となるが、事業者としてどう考えているのか。（佐野委員）	航空機の運航による騒音の影響については、方法書に記載のとおり、飛行場の環境影響評価において予測手法として用いられてきた実績がある「国土交通省モデル」により、適切に予測を行ってまいります。 ご指摘のとおり、距離が大きくなると予測値の不確実性（ばらつき）が増すこととなりますが、滑走路増設後も航空機騒音の常時監視を継続して行うこととしており、騒音の状況を引き続き把握してまいります。	－
動物			
3	生物への影響という点、騒音や粉じんなどが注目されるが、完全24時間運用で滑走路が1本増えることで、光の量はどれくらい増えるのか、又は今までと同じなのか。 光は、海の方までかなり広がるので、蜻蛉集効果があって良い影響を与える可能性もあるが、悪い影響を与える可能性もあるが、評価がどうなるのか。（宮崎委員）	中部国際空港は現在も24時間運用されている空港です。本事業で増設する滑走路は、現在の滑走路から210m空港島の内側に、平行誘導路を改修して整備するものであり、海上に進入灯は設置しません。 そのため、滑走路の増設後も、海域への光の量は変わらないと認識しております。	方法書 p5

番号	指摘事項	事業者の見解	関連頁
4	<p>空港建設時のアセスにおいて、タカの渡りルートと飛行経路の関係についての評価がどのようになっているのか。</p> <p>滑走路増設後に飛行経路が変わると、タカの渡りに対する影響も変化する可能性がある。(橋本委員)</p>	<p>空港建設時のアセスにおいて、ワシタカ類の渡りを対象とした航空機との衝突に係る予測は、伊良湖岬、富具崎や高峯山周辺でのワシタカ類の飛行経路及び高度観測結果と航空機の標準的な飛行経路及び高度とを重ね合わせる方法で行われておりました。</p> <p>予測は、高峯山周辺でのワシタカ類の飛行最高高度が570m以上の場合にワシタカ類の飛行と航空機の飛行が交差する可能性があると考えられたものの、飛行最高高度が570m以上であった観測例数の割合は全体の約4～11%と低く、また、伊良湖岬及び富具崎周辺では、ワシタカ類の飛行と航空機の飛行との交差は起こらないと考えられる、という結果でした。</p> <p>また、開港後、平成21年度まで実施していた環境監視結果では、タカ類の飛行高度は高峯山では評価書現況調査結果と同程度であり、富具崎では着陸機の位置に重なるタカ類はなかった、となっております。</p> <p>滑走路増設に伴う飛行経路は、準備書で提示しますが、空港から遠く離れた位置で飛行経路が大きく変わることは予定していないため、タカの渡りに対する影響について、空港建設時のアセスにおける評価結果や開港後の環境監視結果から変わることはないと認識しております。</p>	<p>方法書 P200 P201</p>

番号	指摘事項	事業者の見解	関連頁
その他（全般）			
5	<p>方法書には、「完全 24 時間運用が実現された時点を予測対象時期と定めて影響評価をする」と記載されているが、図 2.3-2 の想定する 1 日当たりの時間帯別発着回数を見ると、23 時～6 時の間は 1 時間の発着回数が 1～3 で想定されている。深夜帯は貨物便がメインだと思うが、もし旅客機も運航することになると、航空機の運航に伴う環境影響以外に、輸送手段である鉄道や車、バスの乗り入れなども関与してくるようになると思う。これらは評価の対象となるのか。（伊藤委員）</p>	<p>飛行場を利用する車両のアクセス道路走行に伴う影響については、「飛行場の施設の供用」に伴う影響として、環境影響評価の項目として選定しております。</p>	<p>方法書 P8 p302 p305</p>